

令和5年度事業報告

令和6年5月13日
 特定非営利活動法人
 足尾鉾毒事件田中正造記念館
 理事長 針ヶ谷 照夫

1 事業実施の成果

発足以来、当記念館は足尾銅山鉾毒事件による様々な被害やそれに苦しんだ農民たち、またその問題解決に生涯をかけて闘った田中正造について後世の人達に伝え環境問題の大切さを理解していただくことを最大の活動目標に掲げてきた。2020年度から続いていた新型コロナウイルスへの対応に苦慮し十分な活動が出来なかったが、最近ようやく団体の来館申込みも見られるようになり、全体的に増加傾向となってきた。(対前年度比:150.7%、847人増)

令和5年度の主な事業として以下に記載した事項を実施しました。昨年度は足尾銅山閉山50年、田中正造没後110年という節目の年でもあったことから様々な事業に取り組みむことが出来た。

来館者は平成18年10月1日の開館から令和6年3月末迄で、37,960名に達しました。今後も様々な事業を通して過去の歴史遺産から学び得た教訓を今日の環境問題に活かし地域づくりに寄与していきます。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	参加人数
会報誌	記念館ニュース第33号発行 特集 田中正造没後110年・“足尾銅山鉾毒事件と田中正造の生き方”を来館者にどう伝えるか、逆行する流れの中で考えるか	令和5年 4月15日	田中正造記念館	—
	記念館ニュース第34号発行 特集 第19回総会記念講演「甦る 田中正造～死の川に抗して～」講師:中村紀雄	令和5年10月15日	田中正造記念館	—
文集	・田中正造の側近として活動した左部彦次郎に関する調査まとめとして、ブックレットNo.13号「左部彦次郎の選択と決断」を発行した 著者 山口 徹	令和6年 3月31日	田中正造記念館	—
企画展	①第14回企画展開催 テーマ:足尾銅山閉山50周年記念 スケッチ展「令和・足尾二十景」前橋市在住:堀 泰雄さん作品を展示 ②第15回企画展開催 「足尾銅山閉山50周年記念写真展」実践女子大学生が50年前閉山当時の銅山施設や閉山式典等を撮影した作品を展示 ③第16回企画展開催 「田中正造最晩年の事業—天の仕事—」に学ぶ ④第17回企画展開催 テーマ:足尾銅山閉山50周年記念 スケッチ展「令和・足尾三十六景」前橋市在住:堀 泰雄さん作品を展示	①令和5年4月1日～5月28日 ②令和5年6月3日～8月27日 ③令和5年9月12日～12月17日 ④令和5年12月23日～令和6年3月31日	田中正造記念館	①600人 ②858人 ③668人 ④391人
フィールドワーク	①「田中正造終焉の地」の足跡を訪ねる。津久井彦七郎跡から人力車で通った古道を訪ね、庭田家で倒れた当日の足跡をたどりながら、雲龍寺までのフィールドワークを実施した。雲龍寺では本堂にて没後110年の法要、歴代住職、庭田家、廣瀬先生等の墓参、その他通常では閉じられているが、雲龍寺のご厚意により田中正造の祀られている救現堂内での参拝を実施した。 ②「足尾・植樹と遺跡を訪ねる」part 13 コロナウイルス感染症問題によりバスでの活動を休止していたが、小廉状態となったことから活動を再開した。	①令和5年 8月27日 ②令和5年10月29日	①佐野市～館林市 ②日光市足尾町	①48人 ②44人
出前講座	渡瀬公民館、市役所と共催 放課後子供教室(第九小学校 1～5年生) 講師:島野 薫	令和5年 9月20日	大島公民館	14人
	渡瀬公民館と共催(第九小学校 5年生) 講師:針ヶ谷照夫、島野 薫	令和5年 9月29日	第九小学校	46人
	大島公民館と共催(第四小学校 6年生) 講師:針ヶ谷照夫、島野 薫	令和5年10月12日	大島公民館	15人
	三野谷公民館、市役所と共催 放課後子供教室(第七小学校 1～4年生) 講師:島野 薫、山田 篤	令和5年10月23日	三野谷公民館	21人
	渡瀬公民館と共催(第九小学校 4年生) 講師:島野 薫、山田 篤	令和5年10月24日	第九小学校	30人

ウォーキング	<p>* 押し出しウォーク第3弾 旧御成街道コース(直訴現場～日本橋・道路元標)～本郷追分～川口宿～鳩ヶ谷宿～幸手追分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1ステージ(4/14) JR新橋駅～JR東京駅 4km 2時間30分 10000歩 ・第2ステージ(5/19) JR東京駅～JR御茶ノ水駅 3km 2時間30分 8000歩 ・第3ステージ(6/9) JR御茶ノ水駅～東大前駅 6km 2時間30分 11000歩 ・第4ステージ(9/15) 東大前駅～王子駅 6km 2時間30分 10000歩 ・第5ステージ(10/13) JR王子駅～川口元郷駅 6km 2時間 8000歩 ・第6ステージ(11/10) 川口元郷駅～鳩ヶ谷宿(新井宿駅) 5km 2時間 8000歩 <p>* [新年・足尾鉍毒事件関連]東京散歩</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR四ツ谷駅～直訴現場 6km 3時間30分 10000歩 	<p>第1: 4月14日 第2: 5月19日 第3: 6月7日 第4: 9月15日 第5: 10月13日 第6: 11月10日 新年: 1月5日</p>	東京都～埼玉県	<p>第1: 8人 第2: 7人 第3: 8人 第4: 8人 第5: 6人 第6: 6人 新年: 24人</p>
ゆかりの地案内	<p>遠方及び団体での来館者から雲龍寺をはじめとした田中正造の分骨地、生家、渡良瀬遊水地等ゆかりの地案内の依頼が寄せられており、その対応を行った。</p>			

(2)その他の事業

なし

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

ア 通常総会(第19回)

- ① 日時 場所 令和5年5月13日 午後1時から2時15分まで
館林市文化会館第3号会議室
- ② 令和4年度事業報告・決算認定及び令和5年度事業計画・予算案その他

(2) 理事会

ア 第1回 理事会

- ① 日時・場所 令和5年4月10日 午後1時30分から5時 田中正造記念館
- ② 第19回 総会議案書の検討。基礎入門講座について

イ① 日時・場所 令和5年5月8日 午後1時30分 田中正造記念館

- ② 第19回 定期総会の準備。担当業務の割り当て。

ウ 第3回 理事会

- ① 日時・場所 6月12日 午後1時30分から6時 田中正造記念館
- ② 定期総会の総括について・意見の集約・要望等の対応について他

エ 第4回 理事会

- ① 日時・場所 7月10日 午後1時30分から5時 田中正造記念館
- ② 映画上映会の反省事項。各事業の実績と課題。

オ 第5回 理事会

- ① 日時・場所 8月14日 午後1時30分から4時 田中正造記念館
- ② 記念館開閉館の利用じょうの検討。その他

カ 第6回 理事会

- ① 日時・場所 9月11日 午後1時30分から5時 田中正造記念館
- ② 記念館郵便物取り扱い、特に料金後納関係その他。

コ 第7回 理事会

- ① 日時・場所 10月9日 午後1時30分から6時 田中正造記念館
- ② 第九小学校記念植樹について。記念館組織強化の検討他。

サ 第8回 理事会

- ① 日時・場所 11月13日 午後1時30分から5時 田中正造記念館
- ② 第20回総会日程・場所等。総会後の記念講演他

シ 第9回 理事会

- ① 日時・場所 12月11日 午後1時30分から6時 田中正造記念館
- ② 今年度の事業執行状況・未実施事業の進捗状況。他

ス 第10回 理事会

- ① 日時・場所 令和6年1月8日 午後1時30分から6時 記念館
- ② 総会準備について 記念講演会の検討。

セ 第11回 理事会

- ① 日時・場所 2月12日 午後1時30分から7時 田中正造記念館
- ② 総会準備について。各記念事業実施の進捗状況ほか。

ソ 第12回 理事会

- ① 日時・場所 3月11日 午後1時30分から6時30分 記念館
- ② 総会の議事再検討について。役割分担他

活動計算書

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	450,000	
賛助会員受取会費	172,000	622,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	705,567	705,567
5. その他収益		
受取利息	169	
雑収益	21,460	21,629
経常収益計		1,349,196
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) その他経費		
事務用品費	283,369	
消耗品費	50,382	
旅費交通費	1,560	
水道光熱費	184,629	
交際謝礼費	68,832	
諸会費	4,000	
保険料	19,550	
支払手数料	7,590	
修繕費	420	
会議費	33,589	
通信費	217,113	
印刷費	25,011	
講師報酬費	32,000	
書庫設置費	226,660	
租税公課	22,624	
減価償却費	48,232	
頒布原価	19,044	
ブックレット製本費	17,600	
その他経費計	1,262,205	
事業費計		1,262,205
2. 管理費		
(1) その他経費		
管理委託費	44,000	
その他経費計	44,000	
管理費計		44,000
経常費用計		1,306,205
当期正味財産増減額		42,991
前期繰越正味財産額		2,563,772
次期繰越正味財産額		2,606,763

(注) その他の事業は一切実施しておりません。

貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	2,087,823	
棚卸資産	409,930	
流動資産合計		2,497,753
2. 固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	109,010	
固定資産合計	109,010	
資産合計		109,010
		2,606,763
II 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	2,563,772	
当期正味財産増減額	42,991	
正味財産合計		2,606,763
負債及び正味財産合計		2,606,763

財産目録

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	86,151		
群銀/普通	1,000,672		
群銀/定期	1,000,000		
ゆうちょ銀行	1,000		
棚卸資産			
貯蔵品	409,930		
流動資産合計		2,497,753	
2. 固定資産			
固定資産合計		109,010	
資産合計			2,606,763
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			2,606,763

(法第28条第1項様式)

前事業年度の役員名簿

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 足尾鉈毒事件 田中正造記念館

役職名	氏 名	住所又は居所	就 任 期 間	報酬を受けた期間
理 事	針ヶ谷 照夫		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	山中 一夫		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	島野 薫		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	原島 利枝		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	木下 幸子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	奈良 洋		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	滝田 江美子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	長谷川 洋		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	坂村 好広		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	小林 節子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	眞下 洋子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
監 事	山口 徹		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
監 事	小林 博		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし

前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人

足尾鉍毒事件 田中正造記念館

氏 名	郵便番号	住 所
青木 幸雄		
赤上 剛		
浅子 薫衣		
新井 豊國		
安西 邦夫		
飯田 進		
飯塚 千鶴子		
飯塚 平八郎		
石山 徳司		
泉澤 信哉		
板橋 文夫		
市川 博美		
伊東 方巳		
稲田 雅洋		
岩下 和		
植原 邦夫		
橋本 哲		
遠藤 勝三		
遠藤 富蔵		
大川 正治		

(法第28条第1項様式)

前事業年度の役員名簿

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 足尾鉍毒事件 田中正造記念館

役職名	氏 名	住所又は居所	就 任 期 間	報酬を受けた期間
理 事	針ヶ谷 照夫		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	山中 一夫		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	島野 薫		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	原島 利枝		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	木下 幸子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	奈良 洋		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	滝田 江美子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	長谷川 洋		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	坂村 好広		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	小林 節子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
理 事	眞下 洋子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
監 事	山口 徹		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし
監 事	小林 博		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	なし